

米軍経ヶ岬通信所の発電機の運用に関する緊急申し入れ

米軍経ヶ岬通信所の発電機については、去る6月2日から4日までの予定で緊急を要するメンテナンスにより昼夜の別なく連続稼働されたが、4日の時点で引き続き稼働させるとの連絡があり、同日、近畿中部防衛局長に対して特に夜間、休日の稼働は停止するよう強く申し入れを行ったところである。

昨年開催された第20回安全・安心対策連絡会においても、米軍経ヶ岬通信所司令官から「担当者に対して可能な限り夜間及び週末に稼働させないよう周知した」旨の説明があったにもかかわらず、今般及び再々にわたり、夜間・早朝、休日を通じて発電機が連続稼働されていることは、極めて遺憾である。

米軍経ヶ岬通信所の開設に際して、地域住民に有意な影響のないよう万全な騒音対策を講ずることは、受入れの前提条件としていたところである。

発電機の夜間・早朝、休日の稼働を直ちに停止すること、並びに今後、稼働時間を平日の日中に限定するとともに、その場合でも音量のモニタリングを行うなどして、周辺地域の生活環境に決して影響をきたすことがないよう騒音対策を徹底することを再度、強く申し入れる。

令和2年6月8日

米軍経ヶ岬通信所司令官 ブレイク・ベネディクト 様
近畿中部防衛局長 榎賀 政浩 様

京丹後市長 中山 泰